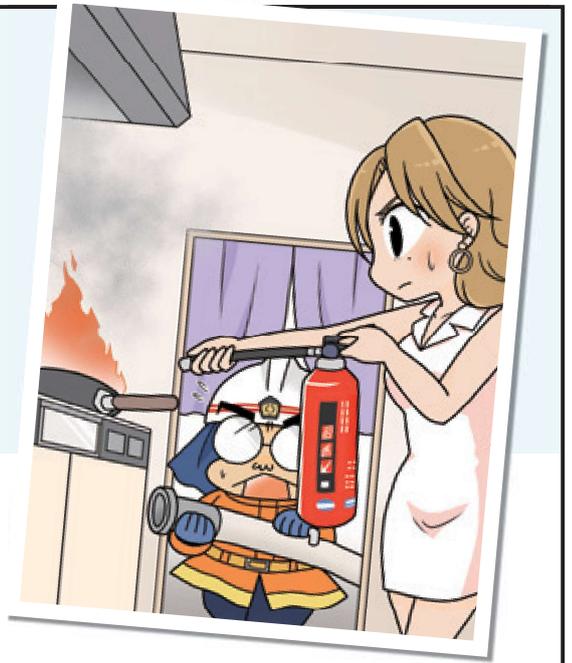


# それゆけ! ほむらくんの 実践防火講座!

## 第7回 消火器

文:よしむら りょうた 絵:おぎの じゅんこ

今回は、火災初期の消火に有効な「消火器」について説明します。



消火器は火災の発生時、消火に使えることを知っていても、訓練をしていないと使用方法がわからない。以前に実施した消火訓練が役に立って本当によかった。



この前、お店で火事を起こしそうになって、消火器を使ったの。



面積や用途によって必要となる施設が違うんだ。最近では、小さな飲食店での火災を防ぐため、令和元年10月から調理で火を使用する飲食店は、面積に関係なく、消火器の設置が義務となっているぞ。



リーフレット  
(小規模飲食店消火器設置義務化)

あなたのお店に  
消火器は  
ありますか?

2019年10月1日～  
火を使用するすべての飲食店に  
消火器の設置が必要となりました。



※ 以下の装置があれば消火器の設置は免除できます。

- 調理油断熱防止装置
- 自動消火装置 (火災感知し消火薬剤で自動消火するもの)
- そのほかの危険な火災の発生を防止する設備 (例: 圧力感知安全装置)



日本消防設備安全センター

消火器はどんなお店にも必要なの?



そうだったのね。  
消火器で気を付  
けることはある  
かしら？

協力 総務省消防庁



消火器の設置場所を  
日頃からチェックして  
ほしい。また、定期的  
に点検を実施し、いつ  
でも使えるよう、維持  
管理に努めないとい  
けない。  
錆びていたり、壊れた  
消火器は取り換えよう。



消火器には「**蓄圧式**」と「**加圧式**」があるのだが、  
老朽化した加圧式消火器が破裂する事故が過  
去に発生している。

そのため、最近では破裂が起きにくい、  
**蓄圧式消火器が主流**となっているんだ。

消防法令に基づいて設置されている  
**旧規格消火器は  
2021年12月31日  
までに交換が必要です。**

適応火災のマークが  
「文字表示」の消火器は、  
新規格消火器に2021年12月31日  
までに交換してください！



消防法令に基づいて消火器の設置が義務付けられている建築物で、2011年1月1日の消防令改正により既に型式が失効している消火器を積極的に設置できるのは2021年12月31日までです。2022年1月1日以降は、型式が失効した消火器の設置は認められませんので、計画的な交換・リサイクルをお願いします。

安心安全が全て  
— 株式会社 日本消火器工業会

リーフレット  
(消火器旧規格交換)

平成23年に消火器の  
規格の基準が改正さ  
れており、令和4年以降は改正前に設置され  
た古い消火器は適切に点検をしても使用  
できなくなる。

自分の勤務する建物にある消火器について一度  
確認して、古い消火器をみつけたら点検する  
とともに取り換えを検討してほしい。



**ほむらくんの  
チェックポイント！**

【関係法令】

- 消防法施行令第10条
- 消防法施行規則第6条、第10条
- 神戸市火災予防条例第36条

【設置されている対象物】

○面積に関係なく設置が必要

- 劇場・遊技場・カラオケボックス
- 病院・福祉施設・地下街・文化財
- 火を使用する設備や器具を設けた
- 飲食店等

○150平方メートル以上

- 火気を使用しない飲食店
- 物販店・共同住宅・宿泊施設
- 診療所・工場等

○300平方メートル以上

- 学校・美術館・駅舎・神社
- 事務所等

※地階、無窓階、危険物施設は別途  
基準があります。

【主な基準】

- ・通行又は避難に支障がなく、かつ使用に際し容易に持ち出すことができる箇所に設置すること。
- ・歩行距離20メートル以下になるように配置すること。
- ・転倒を防止するための措置を講じること。

・

次回は

「消防設備点検」です。

